

# 第2章

## 水道事業の概要

---

2-1 合志市の概要

2-2 水道事業の概要

## 第2章 水道事業の概要

### 2-1 合志市の概要

#### 1) 位置

合志市は、平成18年2月27日に旧合志町と旧西合志町の二町が合併し、誕生しました。

本市は、県都熊本市の北東部に位置し、東西は約12km、南北は約8kmに広がり、総面積は53.17km<sup>2</sup>を有しており、北に菊池市、西および南に熊本市、東に大津町、菊陽町と接しています。

熊本市のベッドタウンとして人口の増加傾向が続いていますが、自然豊かな地域としての面をあわせ持つ都市として発展しています。



図 2-1-1 合志市の位置図

#### 2) 地形

最も標高が低い地域は、市南西部の須屋地区で、最も高い東部との標高差は約100mとなっており、全体的に東から西へ緩やかに傾斜する地形となっています。

高い山は存在しませんが、弁天山、群山、飯高山などの小山があります。また、河川

は、菊池川水系の上生川、塩浸川、上庄川、日向川と坪井川水系の堀川などの河川が流れています。北部の地質は、阿蘇山の火山灰が降り積んだ黒ボクと呼ばれる火山灰性腐植土に覆われています。

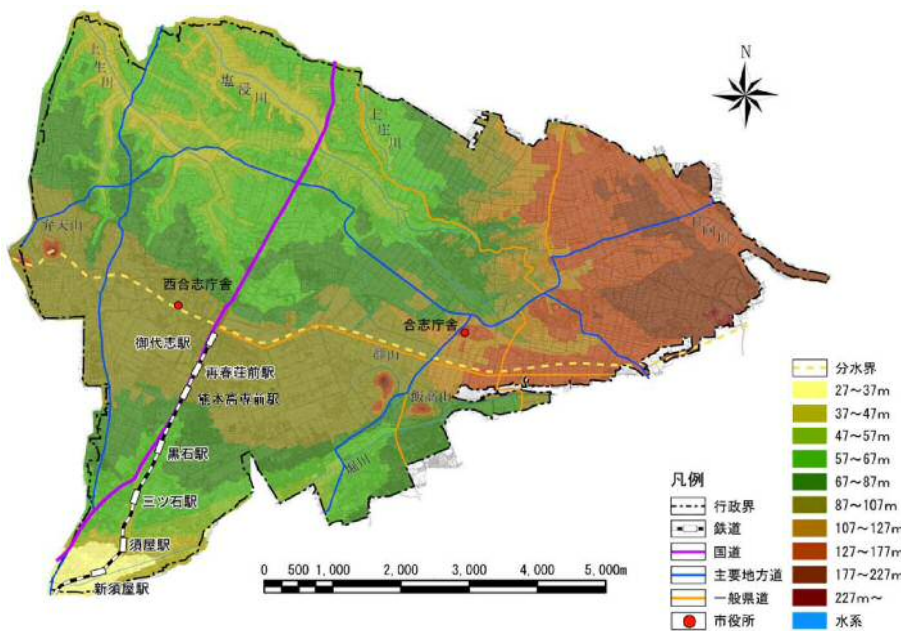


図 2-1-2 合志市の地形

### 3) 人口

合志市の人口及び世帯数は、平成 17 年の 51,647 人、17,436 世帯から、平成 22 年には 55,002 人、18,913 世帯といずれも増加しています。

熊本都市計画区域の決定により、昭和 55 年から昭和 60 年にかけて約 20%の人口増加がみられ、その後も平成 22 年までに約 16,800 人が増加しています。増加の要因は、住宅団地の建設などが進んだことによって、著しく増加したものと思われます。世帯数は、年々増加しているものの、一世帯あたりの世帯人員数は、平成 22 年には 2.9 人/世帯と減少しており、核家族化の進行がうかがえます。

表 2-1-1 熊本県および合志市の人口・世帯数・世帯人数

| 項目  |      |      | 昭和55年 | 昭和60年     | 平成2年      | 平成7年      | 平成12年     | 平成17年     | 平成22年     |           |
|-----|------|------|-------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 合志市 | 人口   | 実数   | 人     | 31,856    | 38,142    | 42,014    | 46,925    | 49,391    | 51,647    | 55,002    |
|     |      | 増減率  | %     | —         | 19.7      | 10.2      | 11.7      | 5.3       | 4.6       | 6.5       |
|     | 世帯数  | 実数   | 人     | 8,529     | 10,366    | 12,078    | 14,196    | 15,823    | 17,436    | 18,913    |
|     |      | 増減率  | %     | —         | 21.5      | 16.5      | 17.5      | 11.5      | 10.2      | 8.5       |
|     | 世帯人数 | 人/世帯 |       | 3.7       | 3.7       | 3.5       | 3.3       | 3.1       | 3.0       | 2.9       |
| 熊本県 | 人口   | 実数   | 人     | 1,790,327 | 1,837,747 | 1,840,326 | 1,859,793 | 1,859,344 | 1,842,233 | 1,817,426 |
|     |      | 増減率  | %     | —         | 2.6       | 0.1       | 1.1       | 0.0       | -0.9      | -1.3      |
|     | 世帯数  | 実数   | 人     | 525,564   | 553,963   | 578,862   | 618,211   | 647,216   | 667,533   | 688,234   |
|     |      | 増減率  | %     | —         | 5.4       | 4.5       | 6.8       | 4.7       | 3.1       | 3.1       |
|     | 世帯人数 | 人/世帯 |       | 3.4       | 3.3       | 3.2       | 3.0       | 2.9       | 2.8       | 2.6       |

数値出典：国勢調査結果 <http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/eStatTopPortal.do>

### 4) 熊本都市計画区域における位置付け

熊本都市計画区域は、南北軸としての JR 九州鹿児島本線、九州縦貫自動車道、国道 3 号、東西軸としての JR 九州豊肥本線、国道 57 号が交差する九州における交通の要衝として発展しています。

合志市は、この熊本都市計画区域に属する都市として一体的な整備を進めており、市の南側の一部が住居系用途の市街化区域に含まれています。

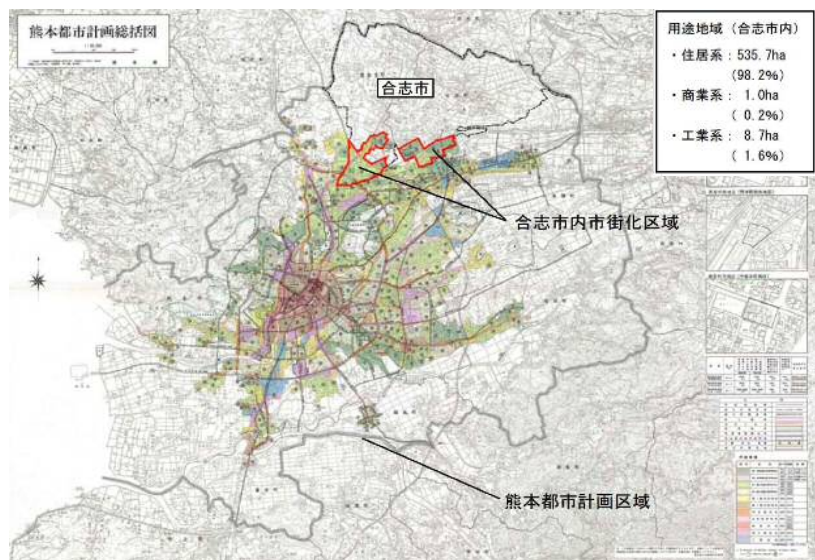


図 2-1-3 熊本都市計画総括図



## 5) 法規制状況

合志市は全域が熊本都市計画区域に含まれており、市南西部と南部に市街化区域、それ以外が市街化調整区域となっています。

市街化区域は、その大半が第一種低層住居専用地域と第一種中高層住居専用地域が指定されており、交通量の多い国道 387 号の沿道には準工業地域や第一種住居地域などが指定され、幹線沿道型の市街地が形成されています。

都市計画道路については、大窪山下線（県道住吉熊本線の一部）と新南部四方寄線（国道 3 号熊本北バイパス）が都市計画決定されており、そのうち大窪山下線が整備済みとなっています。

農業振興地域に指定されている区域のうち、規制がより厳しい農用地区域として指定されているのは 2,789ha となっています。その他には、南部を流れる堀川沿線に砂防区域が指定され、出分地区の 2 箇所と須屋地区の 2 箇所、野々島の合計 5 箇所急傾斜地崩壊危険区域が指定されています。

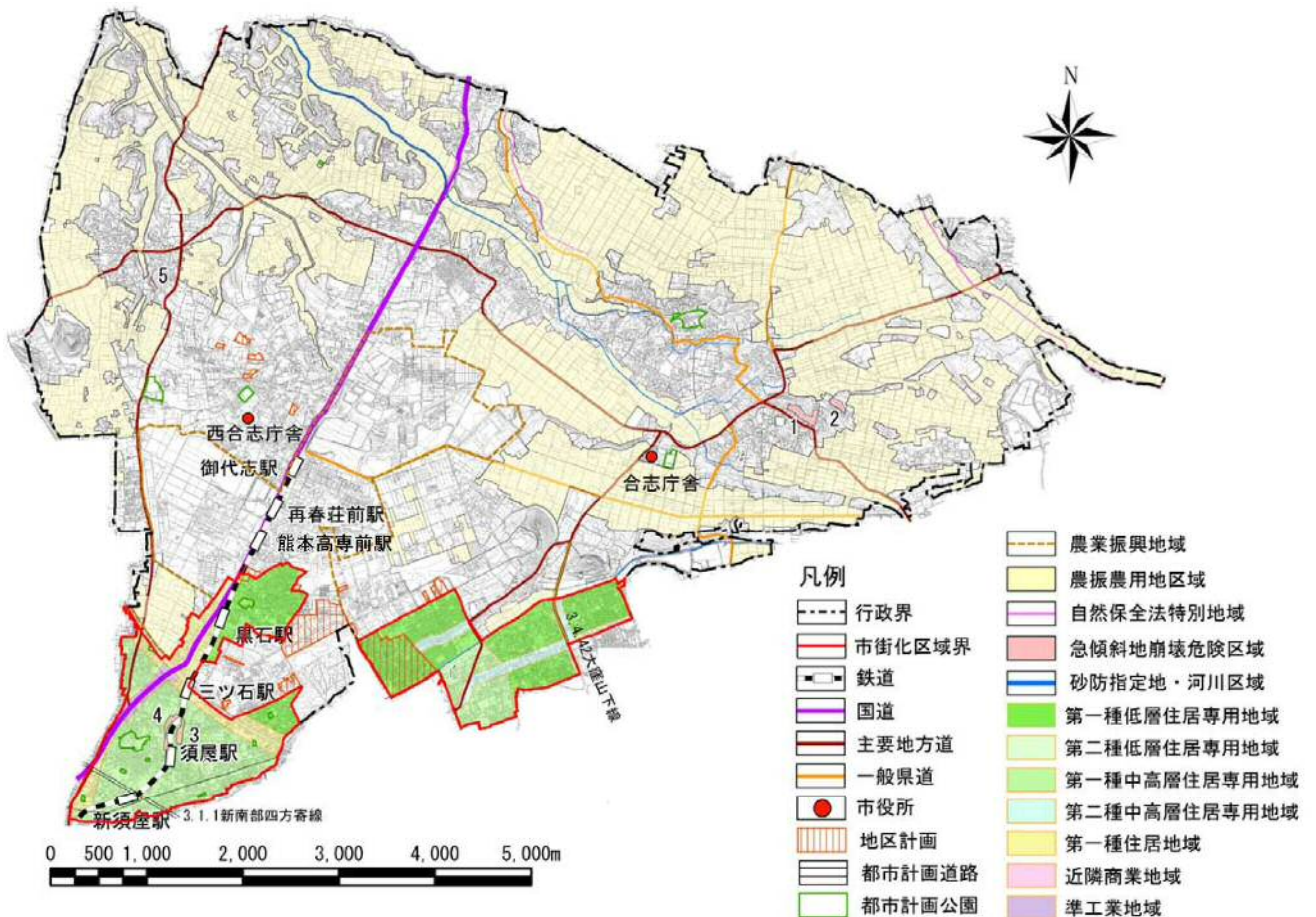


図 2-1-4 合志市の法規制状況図

## 2-2 水道事業の概要

### 1) 水道事業の概要

合志市の水道事業は、昭和 37 年度に竹迫地区簡易水道事業の創設認可を受けて以来、西合志町簡易水道事業、日向地区簡易水道事業、南部地区簡易水道事業、栄地区簡易水道事業の各水道事業の整備を行ってきました。

現在では水道の広域化・事業統合により、上水道 1 事業、簡易水道 2 事業に集約され、それぞれの水道事業により地域住民へ供給を行っています。水源は、水質水量共に恵まれており、安心・安全でかつ低廉な水を安定して供給しています。

表 2-2-1 上水道事業の概要

| 事業名称     | 計画給水人口   | 計画一日最大給水量                | 一人一日最大給水量 |
|----------|----------|--------------------------|-----------|
| 合志市上水道事業 | 59,400 人 | 25,200 m <sup>3</sup> /日 | 424 ㍓/日/人 |

表 2-2-2 簡易水道事業の概要

| 事業名称       | 計画給水人口  | 計画一日最大給水量               | 一人一日最大給水量 |
|------------|---------|-------------------------|-----------|
| 栄地区簡易水道事業  | 2,010 人 | 1,005 m <sup>3</sup> /日 | 500 ㍓/日/人 |
| 竹迫地区簡易水道事業 | 3,796 人 | 2,252 m <sup>3</sup> /日 | 593 ㍓/日/人 |

表 2-2-3 専用水道の概要

| 事業名称                    | 計画給水人口  | 計画一日最大給水量               | 一人一日最大給水量   |
|-------------------------|---------|-------------------------|-------------|
| 国立療養所菊池恵楓園専用水道          | 2,600 人 | 1,100 m <sup>3</sup> /日 | 423 ㍓/日/人   |
| 国立病院機構菊池病院専用水道          | 800 人   | 140 m <sup>3</sup> /日   | 175 ㍓/日/人   |
| 県立農業大学校専用水道             | 400 人   | 25 m <sup>3</sup> /日    | 63 ㍓/日/人    |
| 蓬原工業団地専用水道              | —       | 5,428 m <sup>3</sup> /日 | —           |
| 九州沖縄農業研究所専用水道           | 500 人   | 1,100 m <sup>3</sup> /日 | 2,200 ㍓/日/人 |
| 国立病院機構<br>熊本再春荘病院専用水道   | 1,200 人 | 400 m <sup>3</sup> /日   | 333 ㍓/日/人   |
| 国立高等専門学校機構<br>熊本電波工専用水道 | 1,000 人 | 400 m <sup>3</sup> /日   | 400 ㍓/日/人   |
| 三菱電機専用水道                | 1,000 人 | 570 m <sup>3</sup> /日   | 570 ㍓/日/人   |

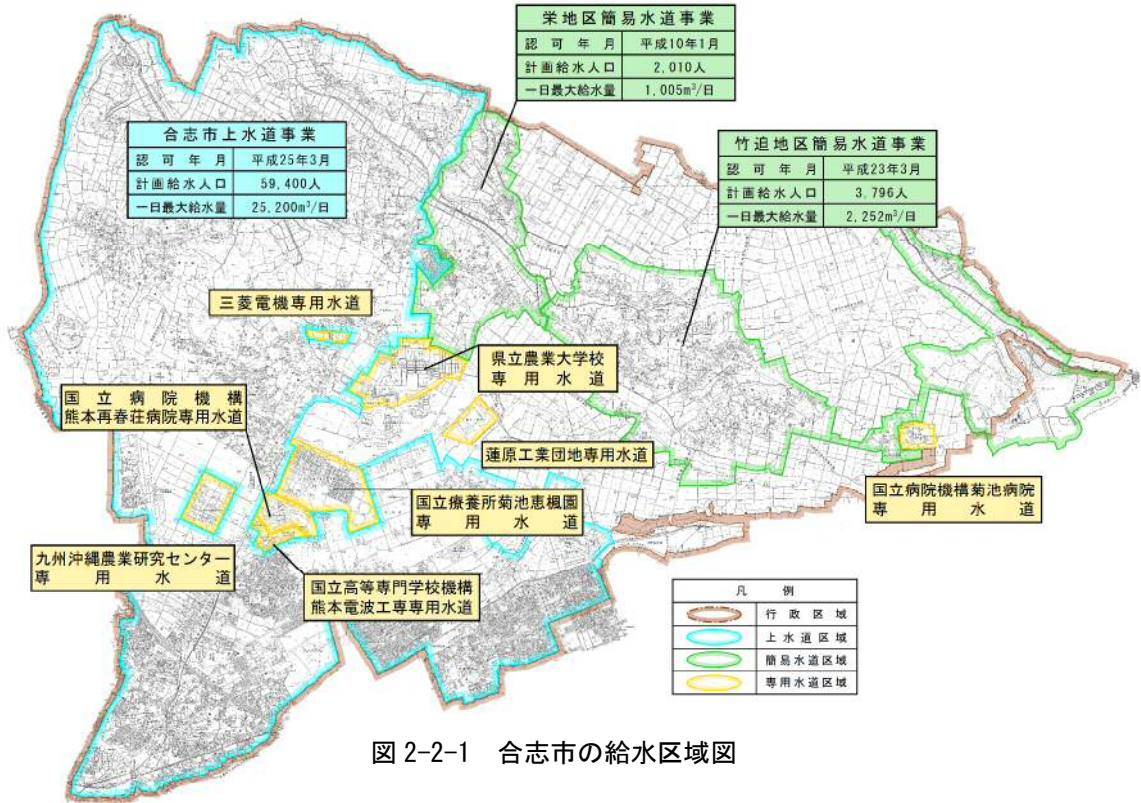
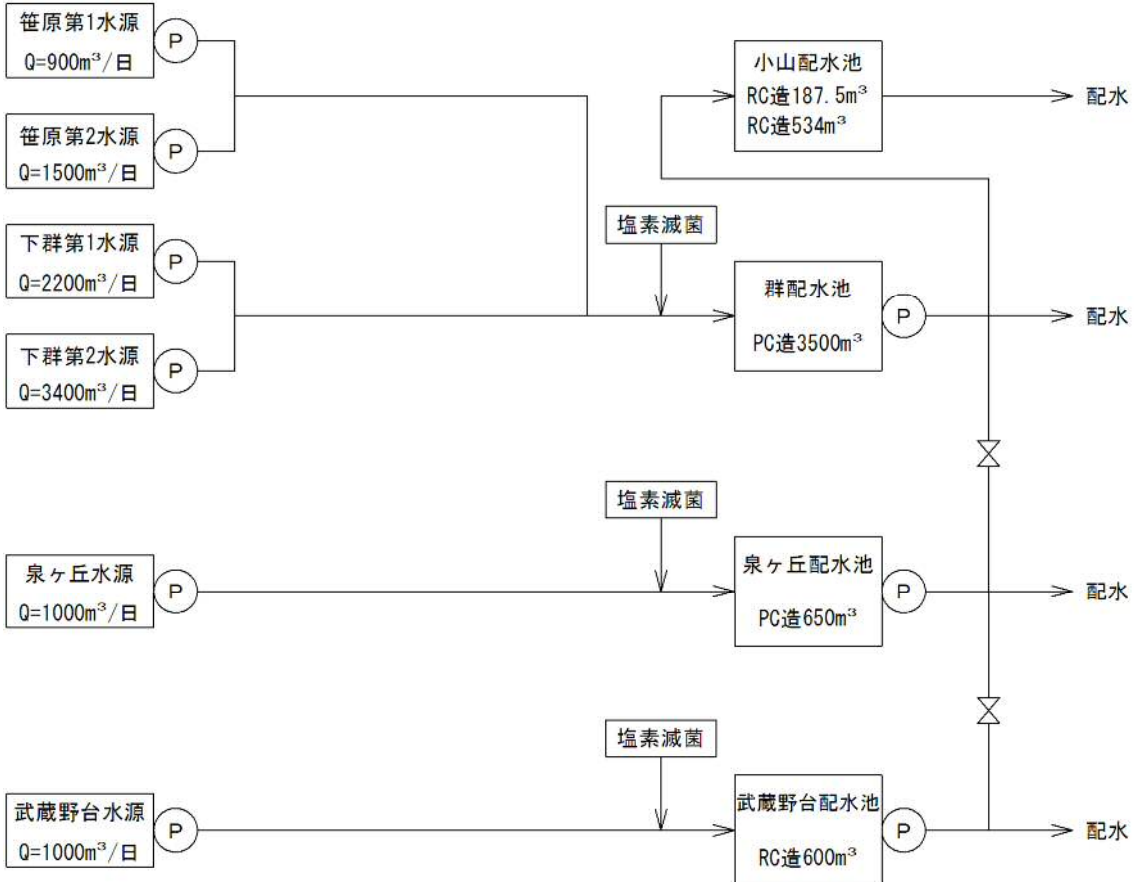
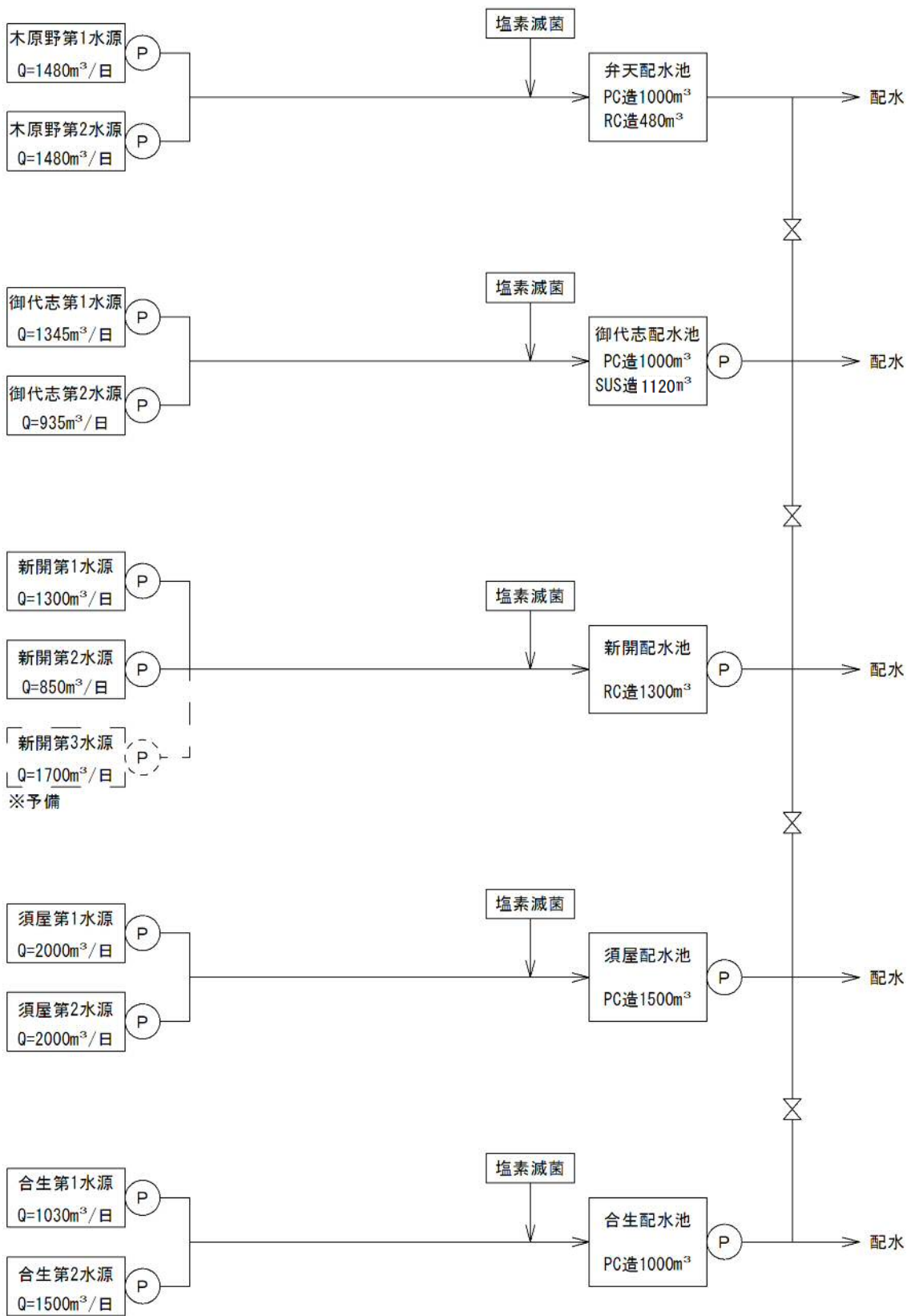


図 2-2-1 合志市の給水区域図

2) 各水道施設のフロー

【合志市水道事業】







**【栄地区簡易水道事業】**



**【竹迫地区簡易水道事業】**

